

同時資料提供先： 合同庁舎記者クラブ  
広島県政記者クラブ  
中国地方建設記者クラブ  
東広島市記者室

一般国道185号 <sup>あきつ</sup>安芸津バイパス の部分開通 および  
<sup>かみじょうはまだ</sup>市道 上条浜田線 の開通について

## 1. 安芸津バイパスの部分開通 および 上条浜田線の開通

平成21年3月29日（日）、一般国道185号 安芸津バイパスの部分開通 および 市道上条浜田線の開通を行います。

当日は11時より「開通を祝う会」を開催し、その後15時から一般開放する予定です。

道路名称	管理者	開通する延長
一般国道185号 安芸津バイパス (主要地方道 <sup>あきつしもみが</sup> 安芸津下三永線～市道 上条浜田線 間)	国土交通省	1.5km
市道 上条浜田線	東広島市	1.03km

なお、同日、安芸津バイパス内において地域の方々によるイベントも予定されています。

## 2. 今回開通により期待できる主な効果

国道185号の急カーブや幅員狭小な箇所、台風により通行止めになった箇所を迂回できるようになり、安全・安心な地域づくりに貢献します。

### (問合せ先)

- 国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

【広報担当】 計画課長 <sup>いない やすひろ</sup> 稲井 康弘

【事業担当】 調査設計課長 <sup>おかもと てつのり</sup> 岡本 哲典

TEL(082)281-4131(代) FAX(082)286-7897

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/index.html>

- 東広島市 都市部 都市計画課 広域事業推進室

【担当】 広域事業推進室長 <sup>はんかわ ともなり</sup> 半川 朋斎

TEL(082)420-0954 FAX(082)421-3233

ホームページ <http://www.city.higashihiroshima.hiroshima.jp>

# あきつ 国道185号 安芸津バイパス の部分開通

## 1. 概要

一般国道185号の安芸津町中心部では、幅員の狭い箇所やカーブのきつい箇所など道路構造不良箇所が存在し、主要地方道 安芸津下三永線と交差する榊山交差点では慢性的な渋滞が発生しています。

また、沿道には住宅や工場が多く立地し、歩道のない狭い道を通行せざるを得ない歩行者や自転車にとって非常に危険な状況にあります。

安芸津バイパスは、このような現道の課題を解決するために計画された延長6.1kmの事業です。

## 2. 部分開通を行う区間について

- 開通区間 : 主要地方道 安芸津下三永線 ~ 市道 上条浜田線 間 L=1.5km
- 経緯 :
  - ・ 平成10年度 都市計画決定
  - ・ 平成11年度 事業化
  - ・ 平成13年度 用地着手
  - ・ 平成18年度 工事着手（今回部分開通する区間）
  - ・ 平成20年度末 供用

# かみじょうはまだ 市道 上条浜田線 の開通

## 1. 概要

本路線は、一般国道185号 安芸津バイパスと一般国道185号線の現道を接続させるとともに、中心市街地との連絡を担う重要な幹線道路事業です。

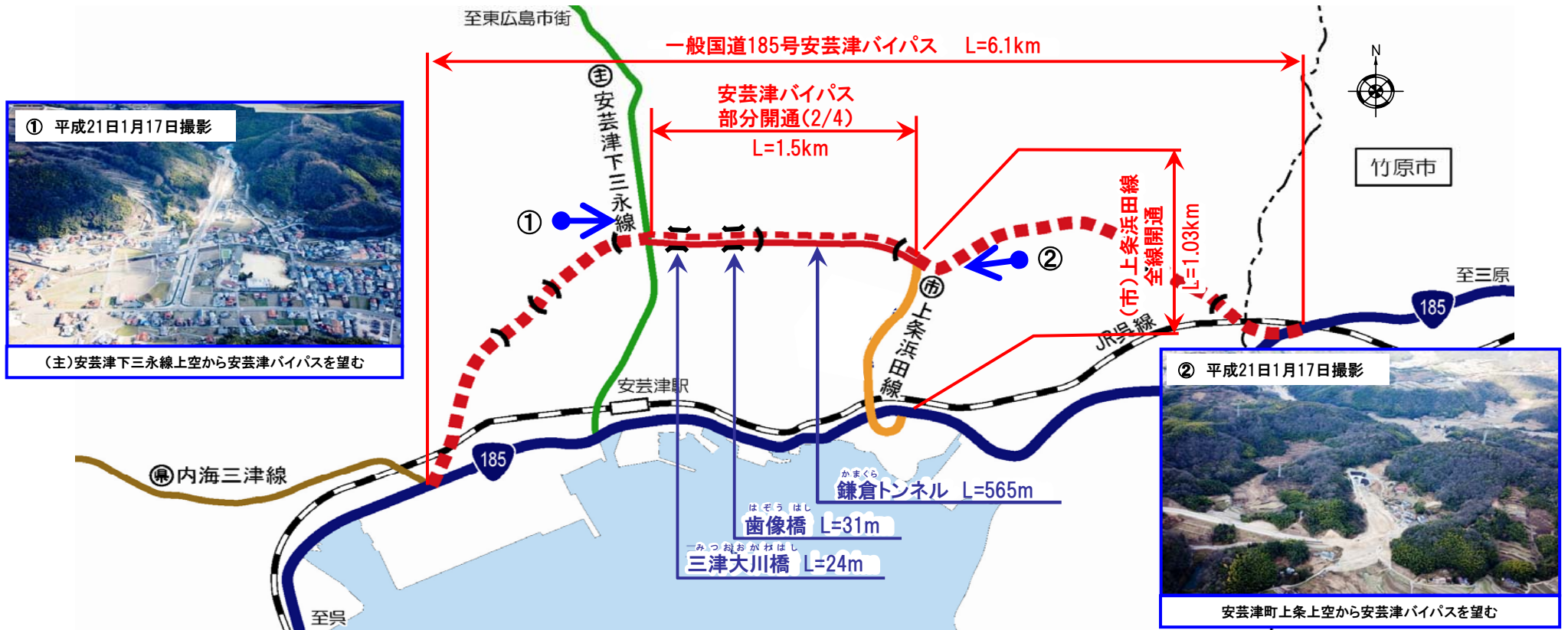
## 2. 開通を行う区間について

- 開通区間 : 国道185号 ~ 安芸津バイパス 間 L=1.03km
- 経緯 :
  - ・ 平成10年度 都市計画決定
  - ・ 平成13年度 用地着手
  - ・ 平成16年度 工事着手
  - ・ 平成20年度末 供用



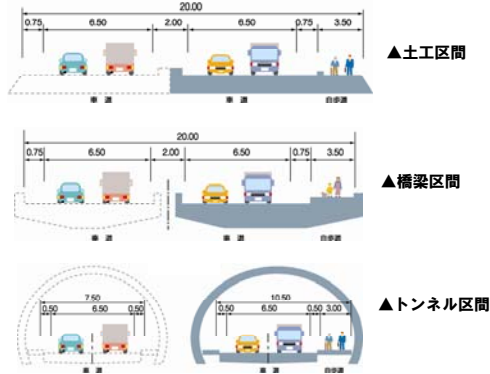
# 一般国道185号 安芸津バイパス 及び 市道 上条浜田線 の概要

別紙1



## 一般国道185号 安芸津バイパス の概要

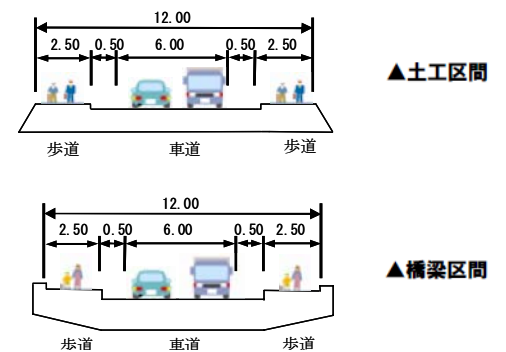
起 終 点	起点：東広島市安芸津町風早 終点：竹原市吉名町八代谷
計画延長	L=6.1km
道路規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	4車線（暫定2車線）



※点線部分は将来計画(当面暫定2車線整備)

## 市道 上条浜田線 の概要

起 終 点	起点：東広島市安芸津町木谷 終点：東広島市安芸津町木谷
計画延長	L=1.03km
道路規格	第4種第3級
設計速度	40km/h
車線数	2車線





【効果】 **安全・安心なまちづくり**を支援します。

安芸津バイパスの部分開通により、国道185号の**急カーブ**や**幅員狭小な箇所**、**台風により通行止めになった箇所**を迂回できるようになり、安全・安心な地域づくりに貢献します。

【国道185号安芸津町の道路構造不良箇所】



● 現道の課題①: 歩行者・自転車の事故多数

現道の**歩道未整備区間**（開通区間と並行する区間）における死傷事故件数に占める**人対車両事故**の割合は、残る区間の**約2倍**となっています。



● 現道の課題②: 災害による通行止め

【2004.9.7 台風18号による被災状況】



越波や路面冠水による通行止

- 台風16号 (H16.8.30) : 路面冠水 (約3時間の全面通行止)
- 台風18号 (H16.9.7) : 越波 (約2時間20分の片側交互通行) 路面冠水 (約30分の全面通行止)